

令和4年度鶴岡市地区事業実施状況について

1. 災害救護状況

火災等で被災された世帯に見舞金と救援物資の交付を行った。

	全焼・全壊	半焼・半壊	死亡
R4	5	1	3
(R3)	(5)	(1)	(0)

	毛布	日用品	学用品	見舞金等	
R4	3	2	0	170,000 円	全焼 2 万円
(R3)	(7)	(3)	(0)	(110,000 円)	半焼 1 万円 死亡 2 万円



2. 夏期海浜救護所への薬品代助成

海水浴場開設期間の海の安全と保険衛生に努めるため、海浜救護所に薬品代を助成した。

【助成した救護所】 6 か所（湯野浜、由良、鼠ヶ関、加茂 三瀬、小波渡）（R3：5ヶ所）

3. 赤十字奉仕団

鶴岡市羽黒町赤十字奉仕団が、地域福祉活動や募金活動に関する奉仕活動に取り組んだ。

4. 青少年赤十字加盟校（JRC）

あいさつ運動、防災、募金等の活動に取り組んだ。鶴岡市地区では独自に各校へ1万円を助成した。助成件数は9校。

【加盟校】 （保育園） 常念寺保育園
（小学校） 一小、二小、五小、京田小、豊浦小、西郷小、あつみ小
（高校） 鶴岡高等養護、鶴岡南、鶴岡中央、鶴岡東 計12校



鶴岡南高校 J R C 部が「山新愛の鳩賞」受賞！

福祉や教育支援の募金活動、市社会福祉協議会の活動に協力してきた。使用済切手の販売をして世界の子どもたちにワクチンを贈る活動の支援や障害のある子どもとの交流活動を行っている。

5. 日赤山形県支部社資功労表彰

10年間で2万円以上の会費を納めた方を県支部に内申した。表彰品はセト門標。

【表彰者】 4人 (R3: 8人)

6. 日赤山形県支部業務功労表彰

協賛委員として一定の期間以上尽力された方を県支部に内申した。

【表彰者】 ■銀柶感謝状(在職5年以上) 13人 (R3: 26人)

■金柶感謝状(在職10年以上) 10人 (R3: 7人)

■銀色有功章(在職15年以上) 5人 (R3: 4人)

■金色有功章(在職20年以上) 0人 (R3: 3人)

7. 救急箱の貸出し

コミセンや各種団体に救急箱を無料で貸出した。

【貸出件数】 14件 (R3: 5件)

8. 救急法等講習会

県支部では、災害時や事故発生時に対応できる応急手当の具体的な知識や技術を広めるために、救急法等の講習を希望する団体に講師を派遣している。

市地区では、講師派遣について広報等で周知し、希望する団体を県支部へ取り次いだ。

【実施状況】 実施回数18回、参加人数446人 (R3: 15回、276人)

9. 会員への弔辞

亡くなられた会員の方へ、弔詞(または弔電型)とロウソクを奉呈した。

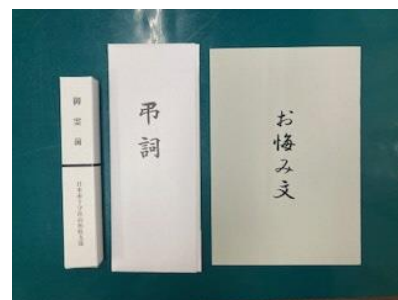
*窓口: 市役所(休日、夜間は守衛室で対応)、

地域庁舎、郊外地のコミセン

【奉呈数】 ■弔詞 263件 (R3: 247件)

■弔電型 369件 (R3: 402件)

■ロウソク 595件 (R3: 632件)



10. 義援金募集活動

トルコ・シリア地震、ウクライナ人道危機、

令和4年8月大雨災害の義援金について、

市民ロビーや地域庁舎窓口に募金箱を設置した。

【義援金の額】

1,464,011円 (R3: 543,214円)

